

□ ISW-7081コミュニケーションツール

取扱説明書

—第 6 版—

目次

1. 概要	1
1-1. 概要	1
1-2. 主な特徴	1
2. 使用方法	2
2-1. コミュニケーションツールのインストール	2
2-2. ツール起動	2
2-3. ISW-7081とPC間の通信設定	3
3. 設定方法	5
3-1. ユーザー設定	5
3-2. エンコーダー/デコーダー初期設定	10
3-3. エンコーダー/デコーダー調整	15
3-4. VGA調整	19
4. 設定ファイル選択/保存	20
4-1. 設定ファイルの選択	20
4-2. 設定ファイルの保存	22
5. 設定送信/設定受信	23
5-1. 設定送信	23
5-2. 設定受信	24
6. デフォルト設定	25
6-1. デフォルト設定	25
7. ツールの終了	26
7-1. ツールの終了	26

1. 概要

1-1. 概要

本仕様書は、インテリジェントデジタルスイッチャのISW-7081に対してパソコン(以下PC)より各種設定を行うためのコミュニケーション・ツールについて記述したものです。

1-2. 主な特徴

本ツールの主な機能としては以下の通りです。

- (1) 本ツールにて各種設定を網羅します。
- (2) 本ツールにて各種設定ファイルの読出し／書込みが可能です。
- (3) 本ツールにてISW-7081への設定データ送信／ISW-7081からの設定データ受信が可能です。

2. 使用方法

2-1. コミュニケーションツールのインストール

コミュニケーションツールのインストール方法は、「ISW-7081コミュニケーションツールインストールガイド」をご覧ください。

2-2. ツール起動

(1) デスクトップ上のISW-7081コミュニケーションツールのショートカットをダブルクリックして本ツールを起動します。



(2) 下記の様な起動画面が表示されます。設定項目は全て未設定で起動します。

ISW-7081コミュニケーション・ツール起動画面



2. 使用方法

2-3. ISW-7081とPC間の通信設定

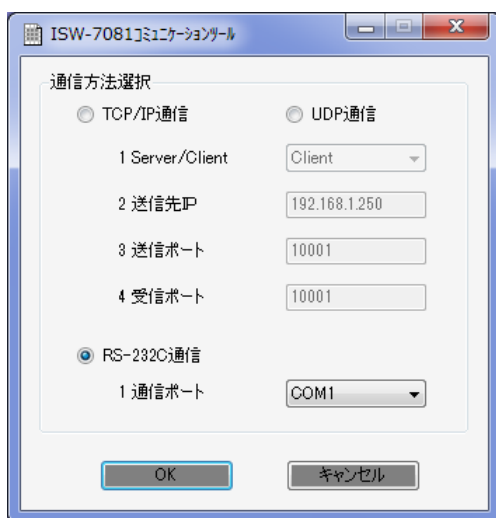
概要：

ISW-7081とコミュニケーションツール（PC）との通信方法を設定します。

- (1) コミュニケーションツール上部の設定ボタンをクリックし、通信方法選択画面を開きます。



通信方法選択画面



- (2) 通信方法選択

[TCP/IP、UDP、RS-232C通信]

①TCP/IP、UDP、RS-232Cの選択をしてください。

②TCP/IP、UDPの場合

1. Server/Client Clientを選択してください。(TCP/IP選択時)
2. 送信先IP ISW-7081側のIPアドレスを入力してください。
3. 送信ポート ISW-7081側のポート番号を入力してください。
4. 受信ポート PC側のポート番号を入力してください。

初期状態：

通信方式 : TCP/IP
IPアドレス : 192.168.1.250
ポート番号 : 10001

③RS-232Cの場合

1. 通信ポート PC側のCOMポートを選択してください。

2. 使用方法

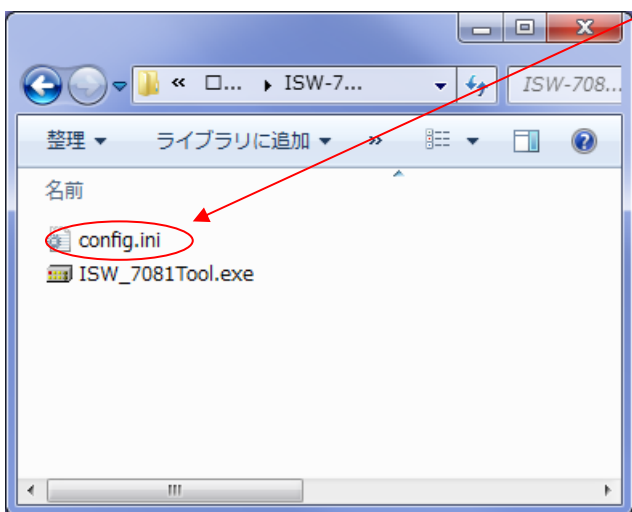
(3) 設定実行

[OK]

OKボタンをクリックすることにより、現在の設定で通信を開始することができます。
以降、コミュニケーションツール起動時に現在の設定を読み込みます。

OK

設定内容は「ISW-7081コミュニケーションツール」フォルダの「config.ini」に上書きされます。フォルダは、インストールの際に「C:¥」に作成されています。



3. 設定方法

3-1. ユーザー設定

- (1) 画面内の各種設定項目を下記に従い選択していきます。
- (2) 設定方法
設定ボタンをクリックして該当する設定値を選択します。
尚、ボタンカラーは未設定値に関してはイエロー、デフォルト設定値はグリーン、それ以外に関しては、ピンク又は、オレンジで表示されます。
- (3) 「ユーザー設定」タブをクリックし、ユーザー設定画面を表示させます。

ユーザー設定画面



[1. 外部接続機器制御]

無し : 外部接続機器を接続しない設定です。

有り : 外部接続機器を接続する設定です。

[2. 電源投入時の状態]

スタンバイ : 電源投入時にスタンバイ状態になる設定です。

パワーオン : 電源投入後、直ぐにパワーONする設定です。(スタンバイ状態がなくなります)

3. 設定方法

[3. POWERスイッチによる外部機器連動]

しない : POWERスイッチを押した時に、本機のみ起動する設定です。

する : POWERスイッチを押した時に、本機と外部接続機器が連動して起動する設定です。

[4. OFFスイッチを押した時のアイテム選択]

本体OFFスイッチを押した時に、同時にOFF選択されるアイテムの設定です。

映像+MAINボリューム :

映像+MAINボリューム+LINEボリューム :

[5. 電源コントローラーOFFタイミング]

電源コントローラーを接続した場合、
本体電源をOFFする際に電源コントローラーをOFFするタイミングを指定します。

クーリング後 : 本体電源がOFFされ、外部接続機器のOFF処理が終了した時。

クーリング開始時 : 本体電源がOFFされ、外部接続機器のOFF処理が開始された時。

[6. 外部接続機器ONで映像選択とMAINの音量操作]

無効 : POWERスイッチON時に映像と音量の操作ができる設定です。

有効 : DISPLAYスイッチON時 (外部接続機器のパワーON時) に映像と音量の操作ができる設定です。

[7. 外部接続機器OFF禁止中のスイッチ点滅]

しない : DISPLAYスイッチON時 (外部接続機器のパワーON時) からOFF禁止時間中に本体DISPLAYスイッチが点滅せずに点灯表示する設定です。

する : DISPLAYスイッチON時 (外部接続機器のパワーON時) から外部接続機器がOFF禁止時間中に本体DISPLAYスイッチが点滅表示する設定です。

3. 設定方法

[8. 入力選択押下で外部接続機器ON]

しない : HDMI, VGA/VIDEO, SDIスイッチ選択時に外部接続機器を起動しない設定です。

する : HDMI, VGA/VIDEO, SDIスイッチ選択時に外部接続機器を起動する設定です。

[9. OPTIONスイッチ連動]

外部接続機器のON/OFFとOPTIONスイッチを連動させる設定です。

しない : 外部接続機器のON/OFFをOPTIONスイッチに連動させない設定です。

する : 外部接続機器のON/OFFをOPTIONスイッチに連動させる設定です。

主/DISPLAY電源OFF時のみ昇 : 本体及び外部接続機器電源OFF時のみ、OPTIONスイッチ連動で「昇」させる設定です。

[10. 本体スイッチ・ボリュームのロック]

しない : 本体スイッチとボリュームの操作が可能な設定です。

する : 本体スイッチとボリュームの操作をロック（操作不可に）する設定です。

※「する」に設定した場合のロック解除の方法は、「ISW-7081取扱説明書」を参照してください。

[11. OFFスイッチ選択時の入力選択LED]

点灯する : OFFスイッチ選択時に、選択中のSELECTスイッチを点灯する設定です。

点灯しない : OFFスイッチ選択時に、選択中のSELECTスイッチを点灯しない設定です。

[12. 外部キースイッチによるパワーON/OFF]

しない : 外部キースイッチ使用時、外部キースイッチで、本体をON/OFF制御しない設定です。

する : 外部キースイッチ使用時、外部キースイッチで、本体をON/OFF制御する設定です。

3. 設定方法

[13. スタンバイ時LED]

点灯 : スタンバイ時にSTAND BYスイッチを点灯する設定です。

消灯 : スタンバイ時にSTAND BYスイッチを消灯する設定です。

[14. パワーON時の入力選択]

ラストメモリー : 電源投入時の入力選択を前回の選択状態にする設定です。

指定CH : 電源投入時の入力選択を
OFF、HDMI、VGA/VIDEO、SDIのいずれかにする設定です。

[15. 本体・リモートユニット側の音量操作]

専用リモートユニット接続時のボリューム操作の許可設定です。

両方許可 : 本体とリモートユニットでボリュームの操作が可能です。

リモートのみ : リモートユニットのみボリュームの操作が可能です。

[16. 外部接続機器ON時に切替コマンド初回のみ送信]

外部機器接続時、入力切替コマンドを外部接続機器がONした時に1回だけ送信する設定です。

無効 : 入力切替コマンドを入力選択する毎に送信します。

有効 : 入力切替コマンドを外部接続機器がONした時に1回だけ送信して、その後送信しません。

[17. VGA/VIDEO使用設定]

VGA/VIDEOスイッチを、VGAとして使用するかVIDEOとして使用するのを選択する設定です。

VGA : VGA/VIDEOスイッチをVGAとして使用する。

VIDEO : VGA/VIDEOスイッチをVIDEOとして使用する。

[18. パワーオン時の音量設定]

ラストメモリー : 電源投入時のLINE/MAIN音量を、前回選択していた音量にする設定です。

指定値 : 電源投入時のLINE/MAIN音量を、32段階で指定する設定です。

3. 設定方法

[19. アナログ音声入力CH指定]

パワーON時に音声選択する入力CHを指定します。

AUDIO IN1の初期選択はVGA/VIDEO-1、

AUDIO IN2の初期選択はVGA/VIDEO-2です。

HDMI-1 : パワーON時に音声選択がHDMI-1を選択します。

HDMI-2 : パワーON時に音声選択がHDMI-2を選択します。

HDMI-3 : パワーON時に音声選択がHDMI-3を選択します。

HDMI-4 : パワーON時に音声選択がHDMI-4を選択します。

VGA/VIDEO-1 : パワーON時に音声選択がVGA/VIDEO-1を選択します。

VGA/VIDEO-2 : パワーON時に音声選択がVGA/VIDEO-2を選択します。

[20. OPTIONスイッチ設定]

OPTIONスイッチの接点出力、点灯動作を指定します。

モーメンタリー : 押した時のみ点灯し、該当する接点が出力されます。

オルタネート : 1度押すと点灯し、該当する接点が出力され、再度押すと消灯し接点出力停止します。

[21. 入力切替コマンド個別設定]

外部機器接続時、入力切替コマンドを個別に割当ててる設定です。

無効 : 入力切替コマンドは送出されません。

有効 : 個別に入力切替コマンドを割当ててる設定です。

割当ててを行いたい項目のプルダウンからコマンドを選択します。

通常はHDMIを選択し、変更する必要はありません。

3. 設定方法

3-2. エンコーダー/デコーダー初期設定

- (1) 画面内の各種設定項目を下記に従い選択していきます。
- (2) 設定方法

設定ボタンをクリックして該当する設定値を選択します。

尚、ボタンカラーは未設定値に関してはイエロー、デフォルト設定値はグリーン、それ以外に関しては、ピンクで表示されます。

- (3) 「エンコーダー/デコーダー初期設定」タブをクリックし、エンコーダー/デコーダー初期設定画面を表示させます。

エンコーダー/デコーダー初期設定画面



[1. 出力解像度設定]

出力解像度を設定します。

設定 : プルダウンから出力したい解像度を選択します。

設定可能な解像度は表 1 を参照してください。

これに追従して 2. から 7. のスケーラーサイズも自動的に変更されます。

ただし S25 か S27 を選択した場合、2. から 7. のスケーラーサイズは S01 固定、S16 か S17 を選択した場合、2. から 7. のスケーラーサイズは S15 固定となります。

[1. 出力フォーマット設定]

出力フォーマットを設定します。

HDMI : HDMI フォーマットで出力します。

DVI : DVI フォーマットで出力します。

3. 設定方法

- [2. スケーラー設定 HDMI-1 スケーラー機能]
- [3. スケーラー設定 HDMI-2 スケーラー機能]
- [4. スケーラー設定 HDMI-3 スケーラー機能]
- [5. スケーラー設定 HDMI-4 スケーラー機能]
- [6. スケーラー設定 VGA/VIDEO-1 スケーラー機能]
- [7. スケーラー設定 VGA/VIDEO-2 スケーラー機能]
- [14. スケーラー設定 SDI OUT-2 スケーラー機能]

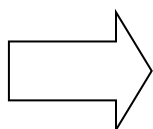
スケーラー機能の有無を設定します。スケーラー機能を設定することで、入力映像信号よりも大きい解像度に変換して拡大表示、小さい解像度に変換して縮小表示することができます。

有 : スケーラー機能を「有」にした場合、スケーラーサイズの設定が有効になります。

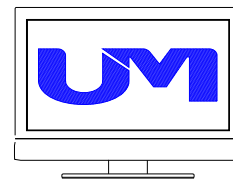
無 : スケーラー機能が「無」の場合、スケーラーサイズの設定は無効です。



スケーラー設定



※アスペクト維持



※アスペクト維持しない

- [2. スケーラー設定 HDMI-1 スケーラーサイズ]
- [3. スケーラー設定 HDMI-2 スケーラーサイズ]
- [4. スケーラー設定 HDMI-3 スケーラーサイズ]
- [5. スケーラー設定 HDMI-4 スケーラーサイズ]
- [6. スケーラー設定 VGA/VIDEO-1 スケーラーサイズ]
- [7. スケーラー設定 VGA/VIDEO-2 スケーラーサイズ]
- [14. スケーラー設定 SDI OUT-2 スケーラーサイズ]

スケーラーサイズを設定します。

設定可能な解像度は表1を参照してください。

設定 : プルダウンから解像度を選択します。

スケーラー機能が「無」の場合、設定は無効になります。

- [2. スケーラー設定 HDMI-1 スケーラーのアスペクト維持選択]
- [3. スケーラー設定 HDMI-2 スケーラーのアスペクト維持選択]
- [4. スケーラー設定 HDMI-3 スケーラーのアスペクト維持選択]
- [5. スケーラー設定 HDMI-4 スケーラーのアスペクト維持選択]
- [6. スケーラー設定 VGA/VIDEO-1 スケーラーのアスペクト維持選択]
- [7. スケーラー設定 VGA/VIDEO-2 スケーラーのアスペクト維持選択]

アスペクト維持選択を設定します。

維持しない : スケーラーサイズで設定した解像度のアスペクト比で表示します。

維持する : 出力解像度で設定した解像度のアスペクト比で表示します。

3. 設定方法

[8. 入力解像度自動追従設定]

入力解像度の自動追従を設定します。
追従可能な解像度は表1を参照してください。

する : 全ての入力解像度を受け付けます。
(対応している解像度を自動追従して表示します)

しない : 入力映像信号解像度登録で指定した解像度のみを受け付けます。

[8. 入力映像信号解像度登録]

入力映像信号の解像度を登録します。
設定可能な解像度は表1を参照してください。

設定 : プルダウンから解像度を選択します。

[9. HDCPモードの切り替え設定]

HDCPモードの切り替え設定をします。

常時ON : 常にHDCPをONします。
HDCP未対応のディスプレイを使用した場合、ディスプレイ画面に映像は表示されません。

自動判別 : 接続される機器によって、HDCPの自動判別を行います。

[10. HDMI EDID設定]

EDIDを設定します。

設定 : プルダウンからEDIDの指定解像度を選択します。

[11. VGA/VIDEO EDID設定]

EDIDを設定します。

設定 : プルダウンからEDIDの指定解像度を選択します。

3. 設定方法

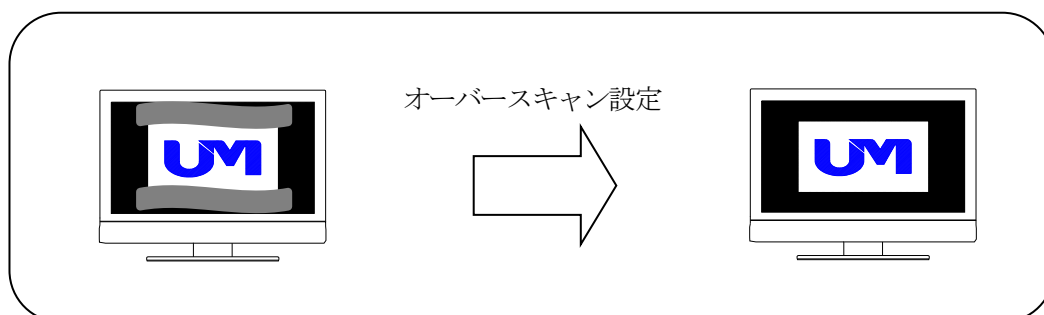
[12. オーバースキャン設定]

VIDEO信号を入力した際にノイズがでた場合、その周辺部をカットして表示することができます。

しない : 送られてきたVIDEO映像をそのまま表示します。

する : 送られてきたVIDEO映像のノイズをカットして、オーバースキャン表示します。

※オーバースキャン設定は、「ユーザー設定の17. VGA/VIDEO使用設定がVIDEO選択」
または「08. 入力解像度設定がS29かS31」で、
なおかつ「06-07. スケーラーサイズがS00かS01」の時に対応です。



[13. HDCPマスク色設定]

HDCPマスク時の色を設定します。

黒 : HDCP認証時、画面が黒で表示されます。

グレー : HDCP認証時、画面がグレーで表示されます。

ブルー : HDCP認証時、画面がブルーで表示されます。

ダークブルー : HDCP認証時、画面がダークブルーで表示されます。

[14. スケーラー設定 SDI OUT-2 機能]

簡易スケーラー機能の有効無効を設定します。

無効 : 機能が「無効」の場合、SDI OUT-2の簡易スケーラー機能とスケーラーサイズの設定は無効でSDI OUT-1と同じ出力になります。

有効 : 機能を「有効」の場合、SDI OUT-2の簡易スケーラー機能とスケーラーサイズの設定は有効になります。SDI OUT-1と別のスケールサイズが出力可能になります。簡易スケーラーはアスペクト維持しないのみで、スケールサイズに制限があります。

3. 設定方法

表1. UMG映像信号一覧表

UMG信号 番号	解像度	Refresh Rate	H同期 極性	V同期 極性						①	②	③	④	⑤
S-00	1920×1200p	60Hz	Pos	Neg						○	○	×	○	○
S-01	1920×1080p(TV)	60Hz	Pos	Pos						○	○	○	○	○
S-02	1680×1050p	60Hz	Neg	Pos						○	○	○	○	×
S-03	1600×1200p	60Hz	Pos	Pos						○	○	×	○	○
S-04	1600×900p	60Hz	Pos	Pos						○	○	○	○	×
S-05	1440×900p	60Hz	Neg	Pos						○	○	○	○	○
S-06	1400×1050p	60Hz	Neg	Pos						○	○	×	○	○
S-07	1366×768p	60Hz	Pos	Pos						○	○	○	○	○
S-08	1360×768p	60Hz	Pos	Pos						○	○	○	○	○
S-09	1280×1024p	60Hz	Pos	Pos						○	○	○	○	○
S-10	1280×960p	60Hz	Pos	Pos						○	○	○	○	○
S-11	1280×800p	60Hz	Neg	Pos						○	○	○	○	○
S-12	1280×768p	60Hz	Neg	Pos						○	○	○	○	○
S-13	1280×720p	60Hz	Pos	Pos						○	○	○	○	×
S-14	1024×768p	60Hz	Neg	Neg						○	○	○	○	○
S-15	800×600p	60Hz	Pos	Pos						○	○	○	○	○
S-16	720×480p	60Hz	Neg	Neg						○	×	×	○	×
S-17	640×480p	60Hz	Neg	Neg						○	×	×	○	×
S-18	1280×720p	60Hz	Neg	Neg						×	×	×	○	×
S-19	1280×800p	57Hz	Pos	Pos						×	×	×	○	○
S-20	Reserved													
S-21	1920×1080p(PC)	60Hz								×	×	×	○	○
S-22	Reserved													
S-23	Reserved													
S-24	Reserved													
S-25	1920×1080p	30Hz	Pos	Pos						○	×	×	×	×
S-26	Reserved													
S-27	D3 1920×1080i	60Hz								○	×	×	○	○
S-28	D2 525p									×	×	×	○	○
S-29	S VIDEO									×	×	×	○	×
S-30	Composite VIDEO									×	×	×	○	×
S-31	D1 525i									×	×	×	○	×

※①はDIGITAL OUTの対応解像度を表します。

※②はHDMI 1～4とVGA/VIDEO 1～2対応のスクーラーサイズを表します。

※③はSDI OUT 2対応の簡易スクーラーサイズを表します。

※④はVGA/VIDEO入力固定時の対応解像度を表します。

※⑤はVGA/VIDEO入力オートスキャン時の対応解像度を表します。

3. 設定方法

3-3. エンコーダー/デコーダー調整

- (1) 画面内の各種設定項目を下記に従い選択していきます。
- (2) 設定方法

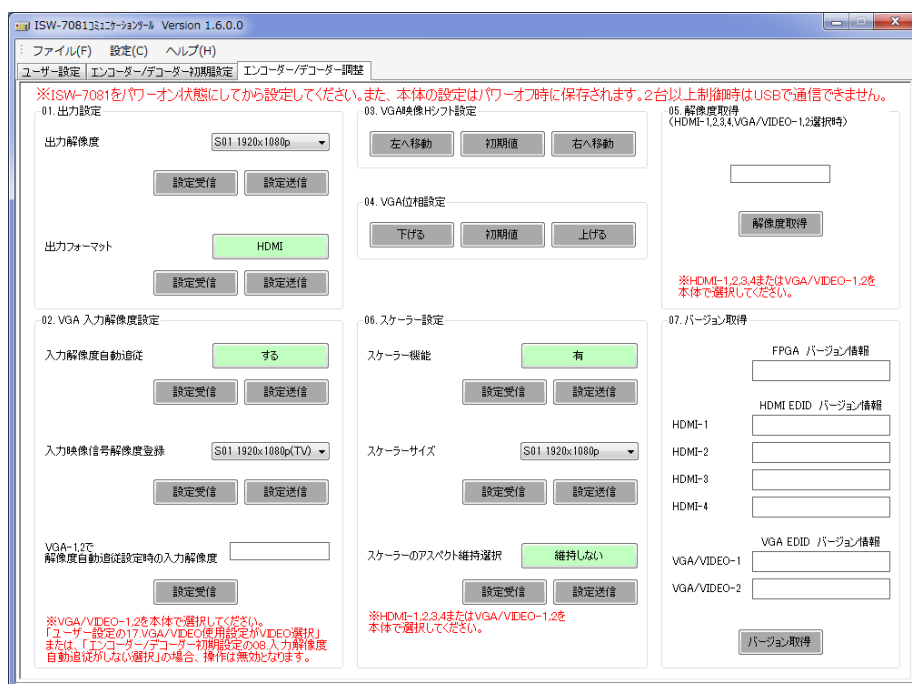
設定ボタンをクリックして該当する設定値を選択します。

尚、ボタンカラーは未設定値に関してはイエロー、デフォルト設定値はグリーン、それ以外に関しては、ピンクで表示されます。

- (3) 「エンコーダー/デコーダー調整」タブをクリックし、エンコーダー/デコーダー調整画面を表示させます。

※本体をパワーオン状態にしてから設定してください。また、本体の設定はパワーオフ時に保存されます。本体がパワーオン状態のまま、実際の表示を確認しながら映像を調整することができます。

エンコーダー/デコーダー調整画面



[1. 出力解像度設定]

出力解像度を設定します。

設定 : プルダウンから設定したい解像度を選択します。

[1. 出力フォーマット設定]

出力フォーマットを設定します。

HDMI : HDMIフォーマットで出力します。

DVI : DVIフォーマットで出力します。

3. 設定方法

[2. 入力解像度自動追従設定]

入力解像度の自動追従を設定します。
追従可能な解像度は表 1 を参照してください。
VGA/VIDEO-1, 2を本体で選択してください。

する : 全ての入力解像度を受け付けます。
(対応している解像度を自動追従して表示します)

しない : 入力映像信号解像度登録で指定した解像度のみを受け付けます。

[2. 入力映像信号解像度登録]

入力映像信号の解像度を登録します。
設定可能な解像度は表 1 を参照してください。
VGA/VIDEO-1, 2を本体で選択してください。

設定 : プルダウンから解像度を選択します。

[2. VGA-1, 2で解像度自動追従設定時の入力解像度受信]

解像度自動追従設定時の入力解像度を受信します。
VGA/VIDEO-1, 2を本体で選択してください。

受信 : 入力解像度を受信します。

「ユーザー設定の17. VGA/VIDEO使用設定がVIDEO選択」または
「エンコーダー/デコーダー初期設定の08. 入力解像度自動追従がしない選択」の場合、操作は無効となります。

3. 設定方法

[3. VGA映像Hシフト設定]

VGA信号を入力した際に水平位置がずれている場合、最適な位置に調整することができます。

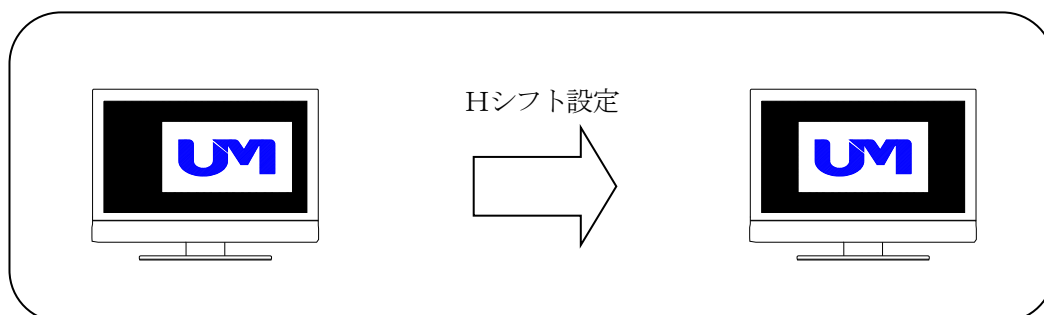
調整可能な解像度は表2を参照してください。

VGA/VIDEO-1,2を本体で選択してください。

左へ移動 : 左にシフトします。

初期値 : デフォルトに戻します。

右へ移動 : 右にシフトします。



[4. VGA位相設定]

VGA信号を入力した際に画像のにじみや縦縞がでた場合、最適な画像となるように調整することができます。

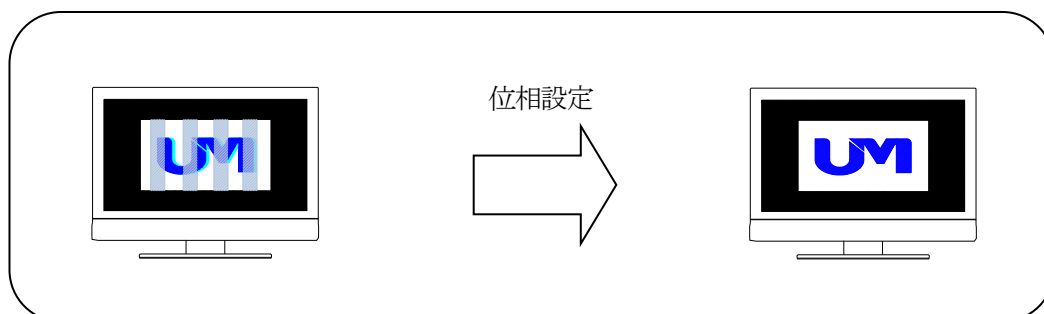
調整可能な解像度は表2を参照してください。信号によっては調整できない場合があります。

VGA/VIDEO-1,2を本体で選択してください。

下げる : マイナスします。

初期値 : デフォルトに戻します。

上げる : プラスします。



3. 設定方法

[5. 解像度取得]

入力解像度を取得します。

HDMI-1, 2, 3, 4またはVGA/VIDEO-1, 2を本体で選択してください。

取得 : 解像度を取得します。

[6. スケーラー機能設定]

スケーラー機能の有無を設定します。

HDMI-1, 2, 3, 4またはVGA/VIDEO-1, 2を本体で選択してください。

有 : スケーラー機能を「有」にした場合、スケーラーサイズの設定が有効になります。

無 : スケーラー機能が「無」の場合、スケーラーサイズの設定は無効です。

[6. スケーラーサイズ設定]

スケーラーサイズを設定します。

HDMI-1, 2, 3, 4またはVGA/VIDEO-1, 2を本体で選択してください。

設定 : プルダウンから解像度を選択します。
スケーラー機能が「無」の場合、設定は無効になります。

[6. スケーラーのアスペクト維持選択設定]

アスペクト維持選択を設定します。

HDMI-1, 2, 3, 4またはVGA/VIDEO-1, 2を本体で選択してください。

維持しない : スケーラーサイズで設定した解像度のアスペクト比で表示します。

維持する : 出力解像度で設定した解像度のアスペクト比で表示します。

[7. バージョン取得]

FPGAと各端子のEDIDバージョン情報を取得します。

取得 : FPGAと各端子のEDIDバージョン情報を取得します。

3. 設定方法

3-4. VGA調整

入力されたVGA/VIDEO映像信号のトラッキングや水平表示位置を調整します。調整できるのは、VGA/VIDEO IN 1～2の信号を選択した時のみとなります。

表2. VGA調整可能映像信号一覧表

UMG信号番号	解像度	Refresh Rate	H同期極性	V同期極性	トラッキング調整	水平位置調整	オーバースキャン※
S-00	1920×1200p	60Hz	Pos	Neg	○	○	×
S-01	1920×1080p(TV)	60Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-02	1680×1050p	60Hz	Neg	Pos	○	○	×
S-03	1600×1200p	60Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-04	1600×900p	60Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-05	1440×900p	60Hz	Neg	Pos	○	○	×
S-06	1400×1050p	60Hz	Neg	Pos	○	○	×
S-07	1366×768p	60Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-08	1360×768p	60Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-09	1280×1024p	60Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-10	1280×960p	60Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-11	1280×800p	60Hz	Neg	Pos	○	○	×
S-12	1280×768p	60Hz	Neg	Pos	○	○	×
S-13	1280×720p	60Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-14	1024×768p	60Hz	Neg	Neg	○	○	×
S-15	800×600p	60Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-16	720×480p	60Hz	Neg	Neg	○	○	×
S-17	640×480p	60Hz	Neg	Neg	○	○	×
S-18	1280×720p	60Hz	Neg	Neg	○	○	×
S-19	1280×800p	57Hz	Pos	Pos	○	○	×
S-20	Reserved						
S-21	1920×1080p(PC)	60Hz			○	○	×
S-22	Reserved						
S-23	Reserved						
S-24	Reserved						
S-25	1920×1080p						
S-26	Reserved						
S-27	D3 1080i				×	○	×
S-28	D2 525p				×	○	×
S-29	S VIDEO				×	×	○
S-30	Do not use				×	×	○
S-31	D1 525i				×	×	○

※ オーバースキャンはスケーリング解像度が1920×1200p, 1920×1080pに設定時のみ有効です。

4. 設定ファイル選択/保存

4-1. 設定ファイルの選択

概要：

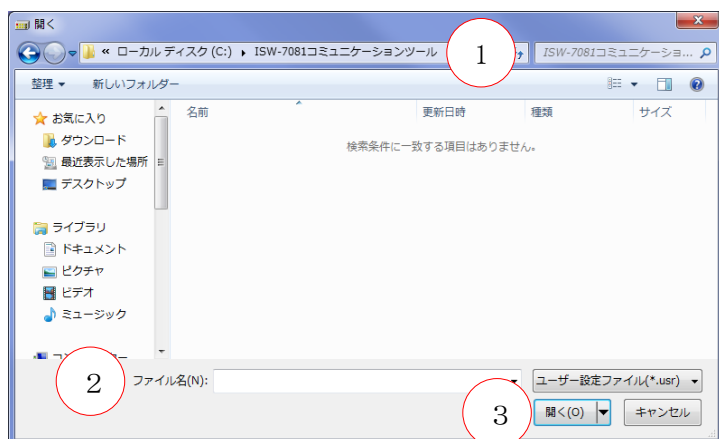
コミュニケーションツールの設定ファイルを読み込みます。

読み込み出来るのはユーザー設定とエンコーダー/デコーダー初期設定の項目です。

(1)画面下の「設定ファイル選択」ボタンをクリックしてください。



(2)「ファイルを開く」画面が表示されますので、①「ファイルの場所」で、該当のフォルダを選択して、
②ファイル名で、拡張子が「usr」ファイルを選択してください。
③「開く」ボタンをクリックしてください。



(3) その後ファイルの読み込み結果のメッセージが表示されます。

「ファイルの読み込みに失敗」メッセージが表示された場合は、ファイルを確認してください。

4. 設定ファイル選択/保存

(4) ファイル読み込みに成功すると、画面下の「ファイル名」に読み込んだファイル名が表示されます。



4. 設定ファイル選択/保存

4-2. 設定ファイルの保存

概要：

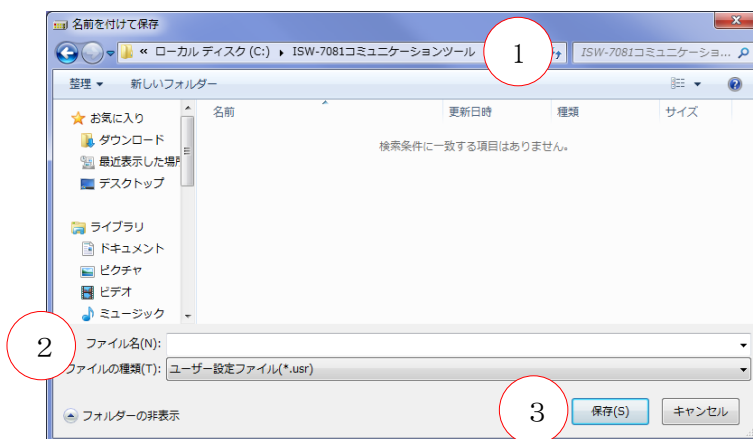
コミュニケーションツールで設定した内容をファイルへ保存します。

保存出来るのはユーザー設定とエンコーダー/デコーダー初期設定の項目です。

(1)画面下の「設定ファイル保存」ボタンをクリックしてください。(未設定の項目がある場合は、保存できません)



(2) 「名前を付けて保存」画面が表示されますので、①「保存する場所」で、保存したいフォルダを選択して、②ファイル名で、ファイル名を入力してください。拡張子usrは自動で付加されます。③の「保存」ボタンをクリックしてください。



(3) その後、ファイルが既に存在する場合は上書きを確認するメッセージ、ファイルが存在しない場合はファイルを新しく作成するメッセージが表示されます。それぞれ「はい」ボタンをクリックすればファイルが作成され、「ファイルの書き込みに成功」のメッセージが表示されます。

5. 設定送信/設定受信

5-1. 設定送信

概要：

コミュニケーションツールで設定した内容をISW-7081へ送信します。

ユーザー設定、エンコーダー/デコーダー初期設定、エンコーダー/デコーダー調整、それぞれ個別に設定を送信します。

(1)各「設定送信」ボタンをクリックしてください。(未設定の項目がある場合は、送信できません)

※設定送信を行うには、ISW-7081をスタンバイ(エンコーダー/デコーダー調整項目はパワーオン)状態にしてください。



(2) 確認のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

(3) 設定送信に成功するとメッセージが表示されます。

通信エラーのメッセージが表示された場合は、

ISW-7081とPC間の接続やコミュニケーションツールの通信設定を確認してください。

※詳しくは「2. 使用方法」をご覧ください。

5. 設定送信/設定受信

5-2. 設定受信

概要：

ISW-7081の設定内容をコミュニケーションツールへ受信します。

ユーザー設定、エンコーダー/デコーダー初期設定、エンコーダー/デコーダー調整、それぞれ個別に設定を受信します。

(1) 各「設定受信」ボタンをクリックしてください。

※設定受信を行うには、ISW-7081をスタンバイ(エンコーダー/デコーダー調整項目はパワーオン)状態にしてください。



(2) 確認のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

(3) 設定受信に成功するとメッセージが表示されます。

通信エラーのメッセージが表示された場合は、

ISW-7081とPC間の接続やコミュニケーションツールの通信設定を確認してください。

※詳しくは「2. 使用方法」をご覧ください。

6. デフォルト設定

6-1. デフォルト設定

概要：

コミュニケーションツールで設定した内容をデフォルトの値に戻す設定です。

※ 一度デフォルト設定を行うと、設定した内容は失われてしまいます。

※ 設定送信を行うまでISW-7081へは反映されません。

(1) 各「デフォルト設定」ボタンをクリックしてください。



(2) 確認メッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

(3) デフォルト時の状態に戻ります。

7. ツールの終了

7-1. ツールの終了

概要：

コミュニケーションツールの終了の方法です。

- (1) 本ツールを終了する場合は、画面右上の☒ボタンをクリックするか、画面左上の[ファイル] → [終了] ボタンをクリックします。



- (2) 下記メッセージが表示されるので「はい」をクリックして、コミュニケーションツールを終了してください。

